



いきいき!みんなでチャレンジ!!

第14号 令和8年2月25日 呉市立広小学校（文責：校長 後東貴之）

○教育目標「学びいっぱい・笑顔いっぱい・元気いっぱいの『ひろっこ』の育成」

学校運営協議会



2月20日（金）午前中に、**学校運営協議会**が開かれました。

「地域に開かれた学校」から「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みとして国や広島県が積極的に取組を進める中、呉市においても、今年度、全校に導入されました。広小学校においても、PTA会長、自治会長、主任児童委員、地域住民、保育所長、中学校長等に委員として参加していただき、年3回学校運営に関する協議を進めてまいりました。そこで出た意見を生かして、子供たちのため、より「いきいき」とした広小学校を目指して取組を進めてまいります。

今回は、子供たちが各委員会で主体的に活動した「いじめを撲滅する取組」についても委員のみなさんの前で発表しました。



小中一貫教育合同研修会

広中央中学校区の3校（広小学校、三坂地小学校、広中央中学校）は、呉市教育委員会から令和7・8年度「小中で創る『未来の学び』実践事業」の指定を受け、研究テーマを「**教育のユニバーサルデザイン**」として取組を進めています。

すべての子供たちにとって、居心地、学び心地のよい環境をつくり、だれもが「わかる」「できる」喜びを実感できる授業を目指して、中学校区で取組を進めているのが、「**教育のユニバーサルデザイン**」です。

今年度の取組のまとめとして、2月20日（金）午後、広小学校で、小中一貫教育合同研修会を行いました。

5校時には、広小学校の全学級の授業を、広中央中学校と三坂地小学校の先生方に参観していただきました。その後、文部科学省の中央教育審議会の委員としても活躍されているノートルダム清心女子大学・人間生活学部児童学科の青山新吾准教授の講演が行われ、指導・助言をいただきました。今後の教育活動に生かしていきます。

